

大学院アドミッションポリシー
素粒子宇宙物理学専攻

(1)「求める大学院生」

自然界を貫く真理の探究に臨むため、チャレンジ精神と知的好奇心に満ちあふれ、瑞々しい創造力をもち、研究する強い意志を持った人。

(2)「教育目標」

- ・物理学の各分野で活躍できる人材を育成します。そのために既に確立した知識や技術を学ぶだけでなく、自ら問いを発して未知の世界に挑戦することができる人材を育成します。
- ・自然科学の研究を通して、また科学的素養を生かして、社会貢献する人材を育成します。

(3)「大学院入学を希望する人に求める素養」

入学後の教育を効率的に享受し、新しい研究を推し進めることができるよう、その基礎となる学部での自然科学の授業内容を十分に理解していること、および外国語の文献を理解し、基本的な表現ができる語学の素養が求められます。

(4)入学者選抜制度

大学院入学試験には自己推薦入試および一般選抜試験があり、そのどちらかに合格すれば入学が許可されます。自己推薦入試では、3年生までの成績と自己推薦書をもとに面接試験（自己推薦書・卒業研究または実験の中間報告・物理学一般についての口述試問）を行って合否を判定します。一般選抜試験では筆記試験と面接試験により合否を判定します。また、年度により二次募集を実施することがあります。これらの入学試験の募集要項は Web で調べることができます。

大学院アドミッションポリシー
物質理学専攻（物理系）

（１）「求める大学院生」

自然界の仕組みとそれを貫く原理を解き明かし、人類と地球の未来に貢献しようという、強い知的探求心と豊かな創造力をもつ人。

（２）「教育目標」

物質を貫く原理と個々の物質の振舞い及び生体機能の物理的・化学的解明を目指して研究を行う人材を育成する。この研究を通じて得られる高度の専門性と広い視野を、広く社会のためにいかすことのできる研究者と社会人を育成する。

（３）「大学院入学を希望する人に求める素養」

学部レベルの物理学の基盤的知識とその活用能力を持っており、物性および生物の物理を実験的および理論的に研究することに強い意欲があること。

（４）入学者選抜制度

大学院入学試験には自己推薦入試および一般選抜試験があり、そのどちらかに合格すれば入学が許可される。自己推薦入試では、大学での成績、自己推薦書の内容、物理の基礎学力などについての面接試験によって合否が判定される。これらの入学試験の募集要項は Web で調べることができる。